

教科	受験番号
商業	

1 次の設問(1)～(15)に答えよ。

(1) 高等学校学習指導要領解説商業編(平成30年7月文部科学省)第1章第4節商業科の内容構成について説明した次の文のうち、誤りのあるものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① 従前と同様に20科目で構成されている。
- ② ビジネスで必要とされる資質・能力を見据え、従前の「ビジネス経済分野」を「マネジメント分野」に改めた。
- ③ マーケティング分野に科目「観光ビジネス」が新設された。
- ④ 会計分野の科目「原価計算」の発展的科目として「管理会計」が新設された。
- ⑤ 科目「ビジネス・コミュニケーション」は基礎的科目と位置づけられるが、原則履修科目ではない。

(2) 次の用語の説明として誤っているものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① CIF価格…船積み港で商品を本船に積み込むまでの費用を売り手が負担する条件、本船渡し価格
- ② POSシステム…いつ、どの商品が売れたのかといった販売情報を管理するシステム
- ③ SPA…衣料品を中心とした、自社独自の商品を生産から販売までを手がける業態
- ④ CSR…企業が社会に対して負っている責任
- ⑤ DMO…旅行者にとって魅力的な観光地をつくることを目的とした組織

(3) 法は、さまざまな基準によって分類される。次の①～⑤のうち、私法にあたるものを、すべて選べ。

- ① 民法 ② 民事訴訟法 ③ 商法 ④ 所得税法 ⑤ 独占禁止法

(4) 東京証券取引所は、2022年4月より、市場区分が見直されて3つの区分に再編された。その中で、高い成長可能性を有する企業向けの市場と位置付けられたものはどれか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① プライム市場 ② ジヤスダック市場 ③ グロース市場
- ④ スタンダード市場 ⑤ ヴァーズ市場

(5) 例えばスマートフォンアプリケーションから商品を注文し、24時間営業のコンビニエンスストア等で受け取ることができる場合がある。このように、小売業がすべての販売経路を統合して、消費者の都合に合わせて商品を購入できるようにする仕組みについて、最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① サプライチェーン ② ソーシャル・ビジネス
- ④ B to Bマーケティング ⑤ オムニチャネル

(6) 近年では、消費者を取り巻く環境の変化によって、購買行動プロセスに変化がみられる。この購買行動プロセスの一つであるA I S A S理論の流れとして正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① Attention (注意) → Interest (興味) → Share (情報共有) → Action (行動)
→ Search (検索)
- ② Attention (注意) → Inspiration (ひらめき) → Search (検索) → Action (行動)
→ Share (情報共有)
- ③ Action (行動) → Interest (興味) → Search (検索) → Attention (注意)
→ Share (情報共有)
- ④ Attention (注意) → Interest (興味) → Search (検索) → Action (行動)
→ Share (情報共有)
- ⑤ Attention (注意) → Inspiration (ひらめき) → Share (情報共有) → Action (行動) → Search (検索)

(7) 生産拠点が海外に移転することによって、国内産業が衰退していくことを何というか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① ドーナツ化現象 ② F T A ③ 産業空洞化 ④ 水平貿易
- ⑤ 通貨危機

(8) ¥5,320,000 を年利率 0.8%の単利で2022年2月16日から2022年6月20日まで貸し付けると、期日に受け取る元利合計はいくらか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。ただし、2022年は平年であり、利息の計算方法は片落とし、円未満は切り捨てとする。

- ① ¥5,334,458 ② ¥5,334,575 ③ ¥5,362,560 ④ ¥5,465,753 ⑤ ¥5,745,600

(9) 2015年、国際連合で採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」の採択文書にある、持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals : SDGs) には、いくつかの目標が掲げられているか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① 16 ② 17 ③ 18 ④ 19 ⑤ 20

(10) 会社が事業の選択と資源の配分を考えると意思決定の判断材料となる分析手法に PPM (プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント) がある。この中で、相対市場シェアは低いのが、市場成長率が高い区分の名称として、最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① 問題児 ② 花形 ③ 金のなる木 ④ 勝ち馬 ⑤ 負け犬

(11) 国や地方公共団体が課す税について、税法上、費用として処理できるものはどれか。適切なものを、次の①～⑥の中からすべて選べ。

- ① 法人税 ② 事業税 ③ 住民税
④ 固定資産税 ⑤ 印紙税 ⑥ 登録免許税

(12) A社のキャッシュ・フローに関する次の取引について、キャッシュ・フロー計算書の各活動区分の金額が、増加する場合は「+」、減少する場合は「-」とした場合、最も適切な組み合わせを、次の①～⑧の中から一つ選べ。

<取 引>

A社は、商品の販売により生み出したキャッシュと、固定資産の売却により回収したキャッシュを、借入金の返済に充てた。

解答番号	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー
①	+	+	+
②	+	+	-
③	+	-	+
④	+	-	-
⑤	-	+	+
⑥	-	+	-
⑦	-	-	+
⑧	-	-	-

(13) 次のコンピュータZおよびコンピュータA～Eのネットワーク設定から、ネットワークアドレスがコンピュータZと同じコンピュータとして適切なものを、次の①～⑤の中からすべて選べ。なお、コンピュータZおよびコンピュータA～Eのサブネットワークは、255.255.128.0が設定されている。

コンピュータ	IPアドレス
Z	192.168. 3.13

コンピュータ	IPアドレス
A	192.168. 3.21
B	192.168. 5.21
C	192.168.101.32
D	192.168.156.33
E	172. 16. 3.20

- ① A ② B ③ C ④ D ⑤ E

(14) 次の表は、表計算ソフト(Excel)で作成した、ある検査の結果一覧表である。F4に設定する式が以下の場合、合格と表示される個数はいくつか。最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選べ。

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

検査結果一覧表

1	測定値			平均	結果
	番号	1回目	2回目		
2					
3					
4	1	251	251	248	250
5	2	254	250	258	254
6	3	255	247	245	249
7	4	255	253	251	253
8	5	248	246	253	249
9	6	251	246	241	246
10	7	247	255	251	251
11	8	246	251	253	250
12	9	255	260	247	254
13					
14					

基準値 250

F4に設定する式

$$=IF(ABS(E4-\$C\$14)<4, "合格", "")$$

※F12までコピーする

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4
 ⑤ 5 ⑥ 6 ⑦ 7 ⑧ 8

(15) 学校のある部屋を模様替えし、自習できるスペースを作ることになった。作業としては、壁紙を新しいものに貼り替え、その後、棚を設置し、設置後に棚に書籍等を陳列する。それぞれにかかる日数は以下のとおりである。最短日程で作業を終えたいとき、書籍等の陳列前の整理は、作業を開始してから遅くとも何日後に始めなければならないか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

作業	日数
壁紙の発注・納品	8日
壁紙の貼り替え	3日
棚の材料の発注・納品	4日
棚の設置	5日
書籍等の陳列前の整理	2日
書籍等の陳列	1日

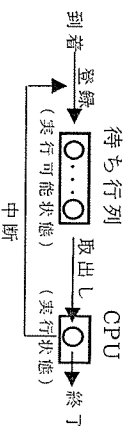
- ① 2日 ② 14日 ③ 17日 ④ 19日 ⑤ 20日

2 待ち行列理論におけるラウンドロビン方式に関する文章を読み、(16)・(17)の設問に答えよ。

プロセスにCPUを割り当てる順序を決定する方式として、ラウンドロビン方式がある。ここでプロセスが実行されるコンピュータのCPUは一つであり、CPUは同時に一つのプロセスしか実行できないものとする。

ラウンドロビン方式について

- ・CPUを使用できる時間(以下「タイムクォンタム」とする)を定め、その時間内に処理が終わらない場合は、次のプロセスにCPUの使用権が与えられる方式である。
- ・プロセスを到着順に待ち行列の末尾に登録し、待ち行列の先頭からプロセスの一つを取り出してCPUを割り当て、実行を開始する。
- ・プロセスの実行中にタイムクォンタムが経過したら、実行を中断して、待ち行列の末尾に再登録する。



注記 ○はプロセスを表す
図1 ラウンドロビン方式

五つのプロセスA～Eがあり、各プロセスの到着時刻と処理時間を表1に示す。到着時刻とは、プロセスAが到着して最初に待ち行列に登録された時刻を基準として、プロセスB～Eが到着して最初に待ち行列に登録されるまでの差である。処理時間とは、各プロセスの処理が完了するために必要なCPUの割り当て時間である。

表1 プロセスの到着時刻と処理時間

プロセス名	到着時刻 (ミリ秒)	処理時間 (ミリ秒)
A	0	120
B	10	100
C	30	80
D	50	60
E	70	40

タイムクォンタムは20ミリ秒に設定する。また、プロセスAが最初に待ち行列に登録されたとき、実行可能状態、実行状態及び待ち状態にあるプロセスはないものとし、プロセスA～Eは、実行中にタイムクォンタムの経過以外で中断することはないものとする。なお、プロセスの登録と取出し、及び中断の処理にかかる時間は考えないものとする。

(16) はじめて五つのプロセスがすべて待ち行列に登録された時、先頭からどのような順にプロセスが登録されているか。最も適切なものを、次の①～⑥の中から一つ選べ。

- ① ADCBE ② BACDE ③ BDACE
④ CBD AE ⑤ CDBAE ⑥ DABCE

(17) プロセスCが最初に待ち行列に登録されてから処理が完了するまでのターンラウンブタイムは何ミリ秒であるか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

- ① 270 ② 330 ③ 350 ④ 370 ⑤ 400

3 以下の一連のA・Bについて、(18)～(22)に答えよ。

A しらさぎ工業株式会社では、受注生産により設備を製造しており、実際個別原価計算を行っている。次の資料にもとづいて、下記の問いに答えなさい。なお、仕訳と元帳転記は月末にまとめて行っている。

<資料>

3月末時点の原価計算表の要約

(単位：万円)

製造指図書番号	製造着手日	完成日	引渡日	直接材料費	直接労務費	製造間接費	合計
301	3/7	3/27	4/1	250	330	620	1,200
302	3/11	4/8	4/11	288	300	450	1,038
303	3/24	4/13	4/22	212	100	150	462

4月末時点の原価計算表の要約

(単位：万円)

製造指図書番号	製造着手日	完成日	引渡日	直接材料費	直接労務費	製造間接費	合計
301	3/7	3/27	4/1	250	330	620	1,200
302	3/11	4/8	4/11	288	500	750	1,538
303	3/24	4/13	4/22	212	322	483	1,017
401	4/2	4/28	5/7	230	342	513	1,085
402	4/11	5/2	5/15	188	212	318	718

製造指図書番号301は、ひだ製造株式会社からの受注のものであり、製造原価の25%増しの金額で引き渡している。他に同社からの受注はない。

(18) 4月の月初仕掛品有高として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。(単位：万円)

- ① 1,200 ② 1,500 ③ 1,803 ④ 2,555 ⑤ 4,358

(19) 4月の売上原価として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。(単位：万円)

- ① 1,085 ② 1,200 ③ 1,500 ④ 2,700 ⑤ 3,755

B ひだ製造株式会社(決算年1回、3月31日)では、4月1日より、しらさぎ工業株式会社より引き渡された設備(以下「新設備」とする)を据付、点検の後すぐに使用を開始し、製品Uの生産にあてている。製品Uは1個あたり0.3万円で購入している。既存設備はフル稼働で生産しており、年間生産能力は6,000個である。市場分析の結果、生産可能であれば、年間11,000個までは、価格を変えずに販売が可能である。新設備の年間生産能力は5,000個である。その他の資料は以下のとおりである。

<資料>

1 既存設備・新設備に関するデータ

(単位：万円)

	既存設備	新設備
購入対価	1,800	(各自推定)
据付費	200	100
耐用年数	5年 (取得後2年経過)	3年
製品U1個当たりの変動費	0.2	0.15

- 2 新設備導入後も、減価償却費以外の固定費の発生額に増減はない。
- 3 差額キャッシュ・フローは、既存設備のみを使用する案を基準として、新設備に投資することにより増減するキャッシュ・フローとする。
- 4 新設備導入以外のキャッシュ・フローは、各年度末にまとめて発生するものとする。
- 5 当社は向こう3年間に於いて、十分な利益を確保できる状況である。
- 6 減価償却費の計算は、残存価額は取得原価の10%、定額法とする。設備は耐用年数終了時に、残存価額で売却するものとする。
- 7 法人税等の税率は30%とし、法人税等にかかるキャッシュ・フローは、その法人税等を負担する年の年度末に支払うものとする。
- 8 資本コスト率は8%であり、現価係数は以下のとおりである。
1年…0.926 2年…0.857 3年…0.794

(20) 新設備の減価償却に対する節税額として最も適切なものを、次の①～⑥の中から一つ選べ。(単位：万円)

- ① 135 ② 144 ③ 315 ④ 336 ⑤ 450 ⑥ 480

(21) 新設備導入の差額キャッシュ・フローの正味現在価値として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。なお、計算の最後で万円未満を四捨五入している。(単位：万円)

- ① -491 ② 124 ③ 251 ④ 320 ⑤ 333

(22) 年間販売可能数を10,000個とした場合、新設備導入の差額キャッシュ・フローの正味現在価値として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。なお、新設備を優先して使用する。また、計算の最後で万円未満を四捨五入している。(単位：万円)

- ① -427 ② -56 ③ 20 ④ 71 ⑤ 75

- 4 コーヒー豆卸売専門店の2021年の販売データを読み、処理条件にしたがって第2図のような販売状況一覧を表示したい。流れ図の(23)～(25)にあてはまる最も適切なものを、それぞれ①～⑤の中から一つ選べ。

入力データ

販売データ

商品番号 (Hban) XXXX	販売月 (Htuki) XX	販売日 (Hhi) XX	販売数 (Hsu) XX
------------------------	----------------------	--------------------	--------------------

(第1図)

実行結果

商品名	2021年販売状況一覧				販売金額	順位		
	販売数合計	1月	2月	11月			12月	
キリンジャロ	11,678	961	830	~	924	957	9,926,300	2
グアテマラ	11,484	943	990	~	923	894	10,565,280	1
モカ	8,650	679	721	~	497	503	8,390,500	23

(第2図)

処理条件

1. 配列 Sban に商品番号、配列 Smei に商品名、配列 Stan に単価が記憶されている。なお、Sban、Smei、Stan の添字は、それぞれに対応している。

配列 Sban		配列 Smei		配列 Stan	
(0)		(0)		(0)	
(1)	1001	(1)	キリンジャロ	(1)	850
(2)	1011	(2)	グアテマラ	(2)	920
	∫		∫		∫
(40)	3011	(40)	コロンビア	(40)	870

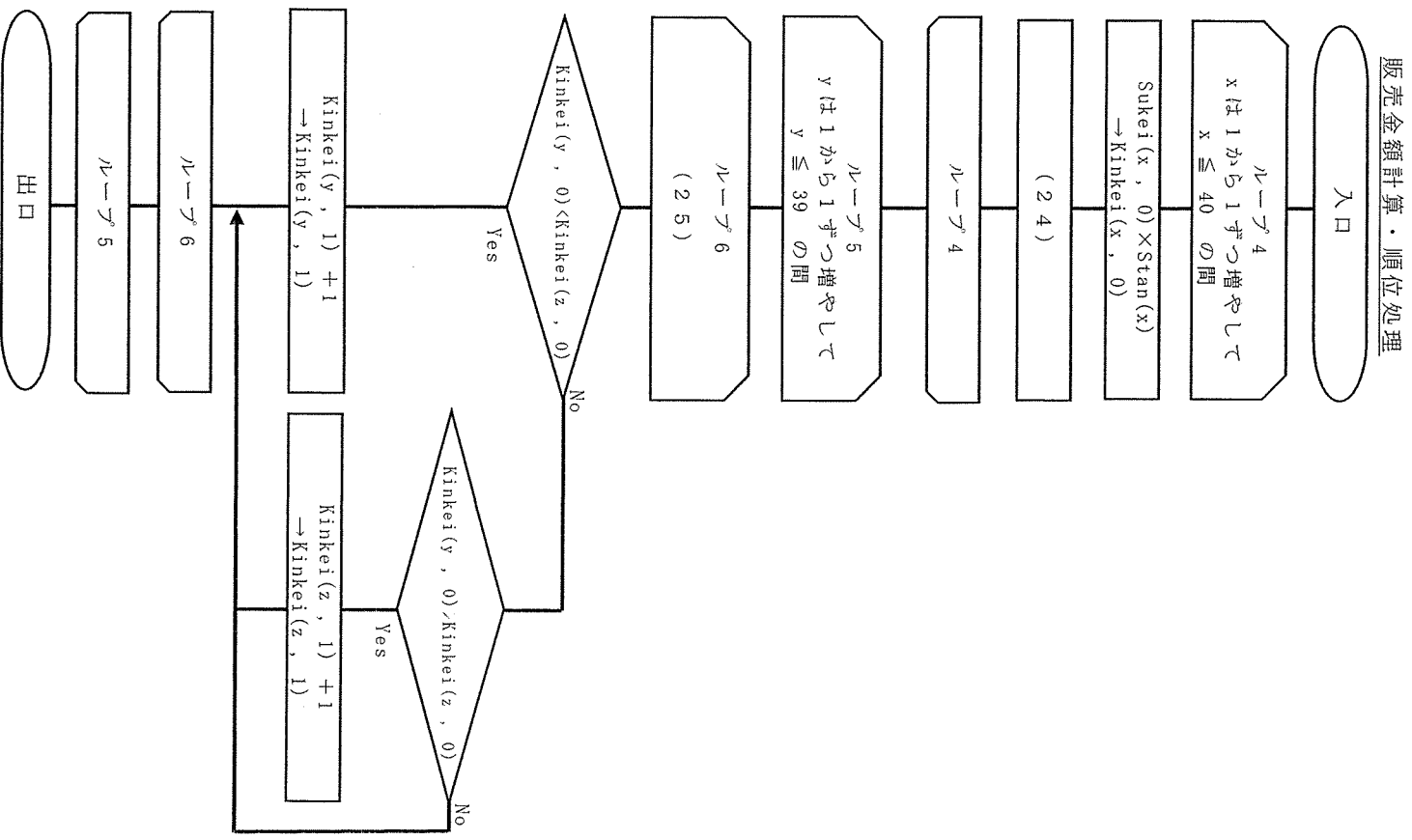
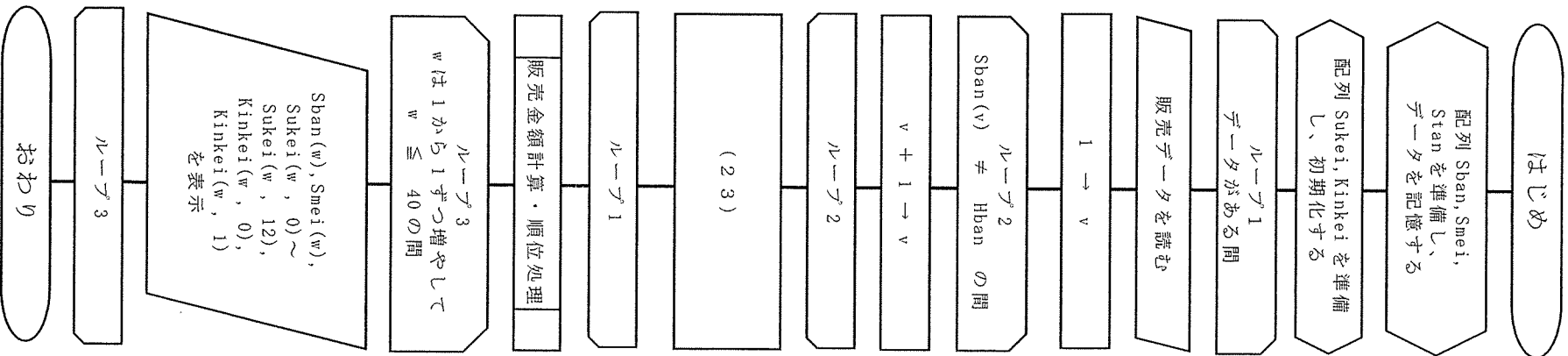
(商品番号) (商品名) (単価)

2. 第1図の販売データを読み、商品番号をもとに配列 Sban を探索し、配列 Sukei に販売数を月別に集計する。なお、Sukei の0列目には、商品別の販売数合計を求め、また、Sukei の行方向の添字は Sban の添字と対応している。

配列 Sukei	(0)	(1)	(2)	~	(11)	(12)	配列 Kinkei	(0)	(1)
(0)							(0)		
(1)							(1)		
(2)							(2)		
∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫		
(40)							(40)		

(販売数合計) (1月) (2月) ~ (11月) (12月) (販売金額) (順位)

3. 配列 Kinkei の0列目には、販売数合計と単価をもとに、販売金額を求め、Kinkei の1列目には、販売金額の降順に順位をつける。なお、数値が同じ場合は同順位とする。また、Kinkei の行方向の添字は、Sban の添字と対応している。
4. データにエラーはないものとする。



- (2 3)
- ① $\text{Kinkei}(\text{Htuki}, v) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Kinkei}(\text{Htuki}, v)$
 $\text{Kinkei}(0, v) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Kinkei}(0, v)$
 - ② $\text{Kinkei}(v, \text{Htuki}) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Kinkei}(v, \text{Htuki})$
 $\text{Kinkei}(v, 0) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Kinkei}(v, 0)$
 - ③ $\text{Sukei}(v, \text{Htuki}) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Sukei}(v, \text{Htuki})$
 $\text{Sukei}(v, 0) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Sukei}(v, 0)$
 - ④ $\text{Sukei}(\text{Htuki}, v) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Sukei}(\text{Htuki}, v)$
 $\text{Sukei}(0, v) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Sukei}(0, v)$
 - ⑤ $\text{Sukei}(\text{Hhi}, v) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Sukei}(\text{Hhi}, v)$
 $\text{Sukei}(0, v) + \text{Hsu} \rightarrow \text{Sukei}(0, v)$

- (2 4)
- ① $0 \rightarrow \text{Kinkei}(1, x)$
 - ② $0 \rightarrow \text{Kinkei}(x, 1)$
 - ③ $1 \rightarrow \text{Kinkei}(1, x)$
 - ④ $1 \rightarrow \text{Kinkei}(x, 1)$
 - ⑤ $x \rightarrow \text{Kinkei}(x, 1)$

- (2 5)
- ① z は 1 から 1 ずつ増やして $z \leq 40$ の間
 - ② z は $y+1$ から 1 ずつ増やして $z \leq 40$ の間
 - ③ z は 1 から 1 ずつ増やして $z \leq 39$ の間
 - ④ z は $y+1$ から 1 ずつ増やして $z \leq 39$ の間
 - ⑤ z は 1 から 1 ずつ増やして $z \geq 39$ の間

令和5年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験
 第1次選考試験 高等学校 商業

問題番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
正解	④	①	①③	③	⑤	④	③	①	②	①

問題番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
正解	④⑤⑥	②	①②③	⑥	②	④	②	②	⑤	②

問題番号	21	22	23	24	25
正解	③	④	③	④	②

